

平塚柔道協会HP内のブログ充実しています!

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行
責任者 会長 奥山晴治

明けましておめでとうございます～今年も頑張るぞ!～

昨年は、平塚柔道協会として初めて団体戦で全国大会に出場し上位に進出することができました。今年も昨年の成績を上回るよう、指導者一同、力を合わせて、さらに稽古に精進していきます。ご父兄の皆様におかれましても、当協会の運営全般に御理解と御協力のほど、よろしくお願い致します。
～平塚柔道協会少年部指導者一同～



醍醐杯の活躍の様子が掲載!

先月号で報告した醍醐杯の様子が、「近代柔道」誌に大きく載っています。本当に惜しい試合でしたが、個々の奮闘が良く伝わる内容です。このように、当協会の子供たちの活躍が、今後も、大きく取り上げられることを期待しています。頑張ろう!



(1月の予定)

4日(木) 稽古初め 6～13日 寒稽古
14日(日) 愛川町少年柔道大会

(雑感) ～ 基本は全国共通 ～ 「相四つの場合は引き手から、けんか四つの場合は釣り手から持つ」「釣り手は相手の下から持つ」「技を掛けるときには釣り手をあおって技に入り易くする」「釣り手は相手の鎖骨の位置を持つ」など、勝つためには絶対に守るべき基本があります。これは平柔だけの基本ではなく、全国どこでも共通することです。この最も当たり前のことも、実はこちら(秋田)に4月に来たときには、出来ていませんでした。こちらで指導するようになり、ようやくこの基本も定着してきました。基本の次は応用です。最近では随分と動きもスムーズになり、動きの中で技を掛けられるようになってきています。さて、最近、平柔の子供たちの練習の状況は見えていませんが、果たして、基本動作が出来ているのでしょうか。今、秋田の子供たちは平柔の背中を一生懸命に追いかけています。手本をしっかりと見せてください。(五)

今月の目標・

一年の計は元旦にあり!それぞれ年間目標をしっかりと立てよう!